

## [052] 文獻探究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1518324>

---

出版情報：文獻探究. 52, 2014-03-31. 文獻探究の会  
バージョン：  
権利関係：

『文献探究』五十二号をお届けいたします。今号は天野氏、辛島先生をはじめとする読書会でなされた『たまも』の翻刻、川平先生と博士後期課程の村上君の連名による『従好談』の翻刻を載せております。その他、飛鳥井雅康の「詠五十首和歌」について論じた日高稿、上代文献にみられる「託」と「憑」を論じた藤崎稿、韻文資料を中心にして明治後期における仮名使用を論じた巢山稿など、計六本の論者が揃いました。

\*

今号の口絵は、九州大学附属図書館蔵の『たまも』を紹介いたします。今号に収録いたしました解題と口絵と併せてご覧いただければと存じます。口絵にふさわしい資料がありましたら、解説を添えて是非編集部までお寄せ下さい。

\*

今号より、博士後期課程の門屋飛央が代表を務めております。行き届かぬ点多いかと存じますが、今後ともご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。なお、今号に関する編集・会計事務には、門屋の他、博士後期課程の藤崎祐二、蛭沼芽衣、修士課程の藤田優子が当たりました。次号（五十三号）の投稿締切は来年二月末日、三月刊行の予定です。多数の御寄稿をお待ち申し上げます。

(門屋記)